

すきになった ドッジボール

倉敷市立天城小学校

二年生 仙田 煌 喜

ぼくの 小学校では、二年生の 間で ドッジボールが
はやって います。ぎょう間休みや 昼休みに ほとんど
毎日 やって います。でも、ぼくは、さいしょ ドッジ
ボールが 少し にが手でした。ボールが 当たるのが こ
わかったからです。だから、自分からは ドッジボールを
やろうと しませんでした。でも、同じ クラスの 友だち
が、

「ドッジ、一しよに やろう。」

と、さそって くれました。本当は、当たるのが いやだっ
たので、やりたく ないなあと 思いました。でも、せっか
く さそって くれたので、やって みました。そのとき、

ぼくは ねらわれ なかったの で、このまま にげようと
思いました。ドッジボールが おわった 後で、友だちに、
「はじめで、この ドッジに 入って きたから、まだ 当
てないよ。」

と、言われたので、ぼくは ホッと しました。その 間に
つよく なるうと 思いました。

ドッジボールを さそって くれた 友だちは、とても
つよいです。はやくて、つよい ボールを なげます。どん
どん あい手を 当てて いきます。

ある日、ぼくに ボールが 回って きて、よし、チャン
スだと 思って、あい手を よく みて なげました。当た
りました。

「よっしゃあ。」

と 言って、ぼくは うれしい 気もちで いっぱいでした。
家で 何回も ボールを なげる れんしゅうを しました。
がんばって れんしゅうしたので、今は いっぱい 当てれ
るように なりました。でも、まだ つよい 友だちが い
ます。もっと もっと れんしゅうして、はやい ボールを
なげられるように なりたいです。

ぼくを さそってくれた 友だちは、つよい だけじゃ
なくて、だれかが こけると、大じょうぶと 心ばいして
くれます。ぼくは 友だちを やさしいな、かっこいいなど
思います。

ぼくは、当てられるのが こわくて ドッジボールを や
ろうと しなかったけど、友だちが さそって くれた お
かげで、今は ドッジボールを するのが、楽しくて すき
になりました。だから、ドッジボールが にが手だと
思っている 友だちが いたら、今どは、ぼくが さそっ
て あげたいです。友だちみたいにな、つよくて やさしい
人気ものになりたいな。